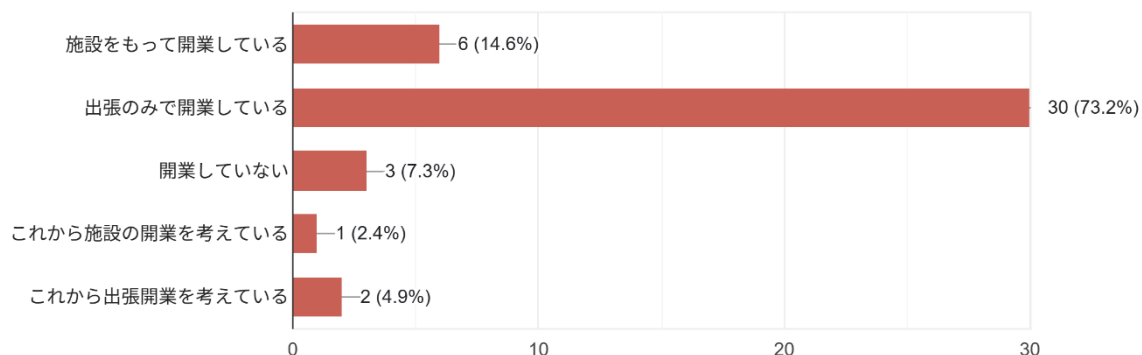


2025 年 保健指導部会活動アンケート（41 件）

2. 開業の有無・形態を教えてください

41 件の回答



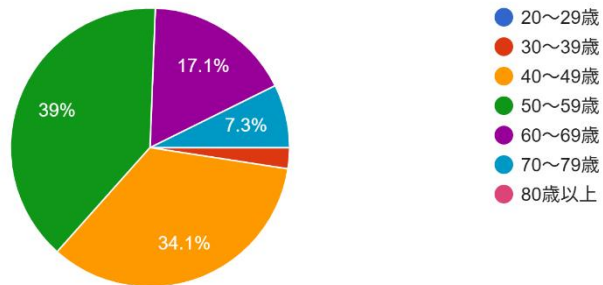
3. 日々の仕事の中で、対処に困ったことがありましたら、教えてください。

今後の研修会や話し合いのテーマ参考にさせていただきたいです。（回答 15 件）

- ・乳児の発達について
- ・児の体重増加量が小児科医や保健センターで違い、ママが混乱しやすい。体重増加不良とされると、ミルクを足す量も増える。
- ・乳腺炎の対応をした時に、発熱しており明らかな膿状の分泌物を認め、乳腺外科受診を促しましたが。そのような場合、私たちができる事は何でしょうか。情報提供書、受診時の付き添いなどあれば親切だったのでしょうか。（実際は、勤務の都合により、直近での付き添いは不可でした。）
- ・訪問の具体的な依頼ではなく、匿名でメールやラインで育児相談をしてくる方への対応。
- ・あまりないが、かかりつけがない場合の受診の勧め方。提携先などがあるとありがたい
- ・慢性化や、こじらせた乳腺炎
- ・赤ちゃんの睡眠の相談は多いですが、月齢によって発達を促す運動も必要なのではないかと感じることは多いです
- ・色々なお仕事を請け負っているためスケジュール調整・管理方法が煩雑になることがある
- ・キャンセル料を取っていないが、みなさんどうしているのか気になります。
- ・メンタルケア、ベビーの発達、父親のケア
- ・SNS 集客力
- ・子育て支援拠点での講座での謝金の相場を伺ってみたい
- ・効果的な現代の夫婦の子育て支援について、意見交換共有をしたい
- ・産後ケアや母乳育児相談を知ってもらうための周知方法、母乳育児のメリットを、圧を感じさせずに伝える工夫について意見を聞きたい

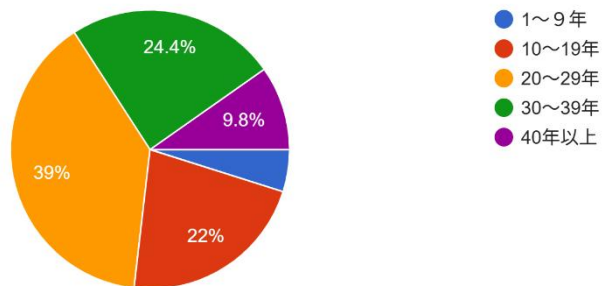
3. 年齢に☑してください

41 件の回答



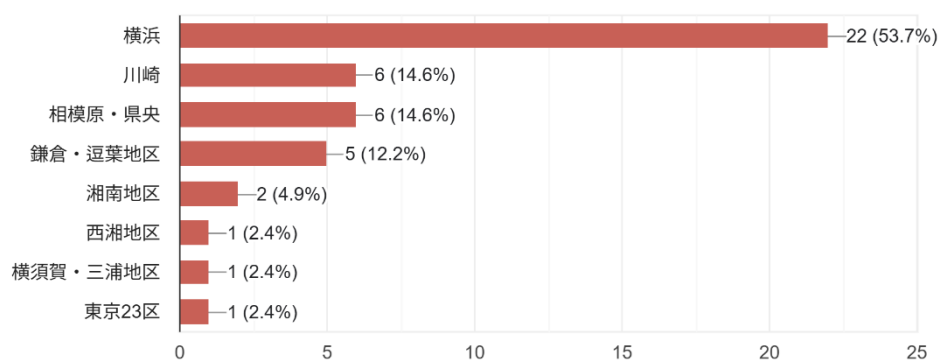
4. 助産師実務年齢に☑してください

41 件の回答



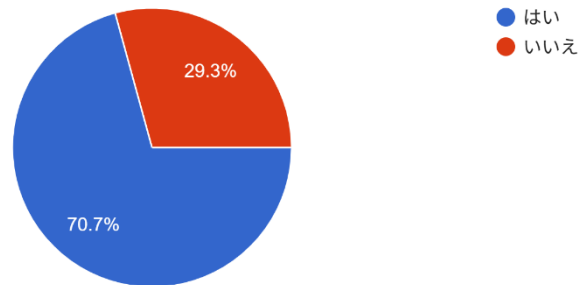
5. 主な活動地域に☑してください(複数回答可)

41 件の回答



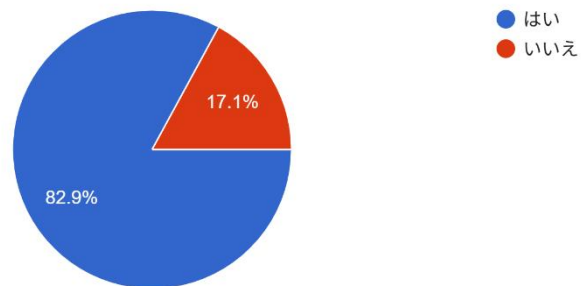
6. 保健指導部会のメーリングリストに参加されていますか

41 件の回答



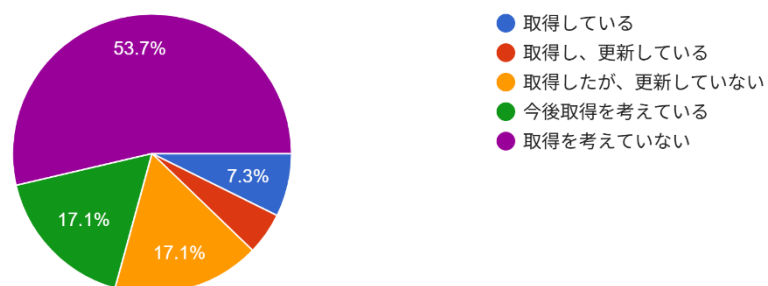
8. 保健指導員賠償責任保険加入されていますか

41 件の回答



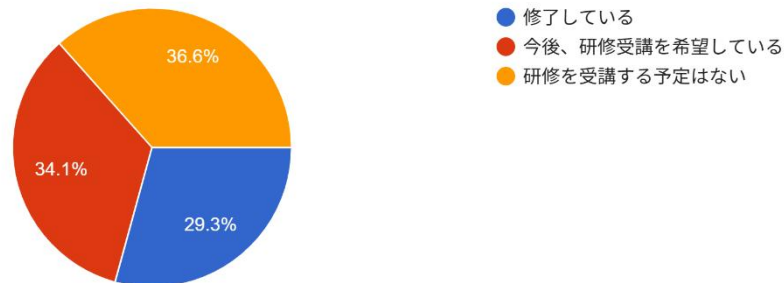
9. CLoCMiPの取得に関して教えてください

41 件の回答



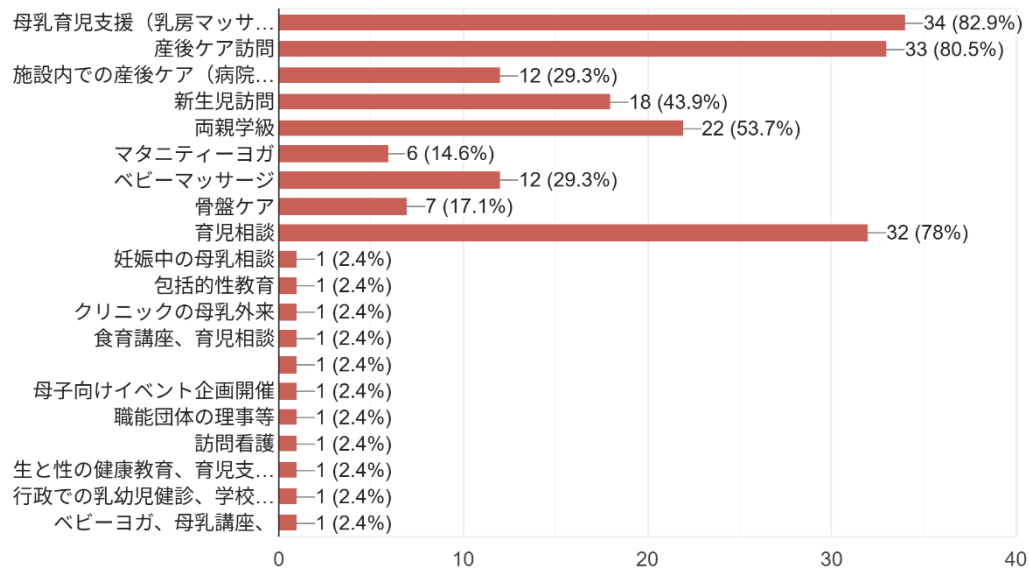
10. 産後ケア実務助産師研修を修了していますか

41 件の回答



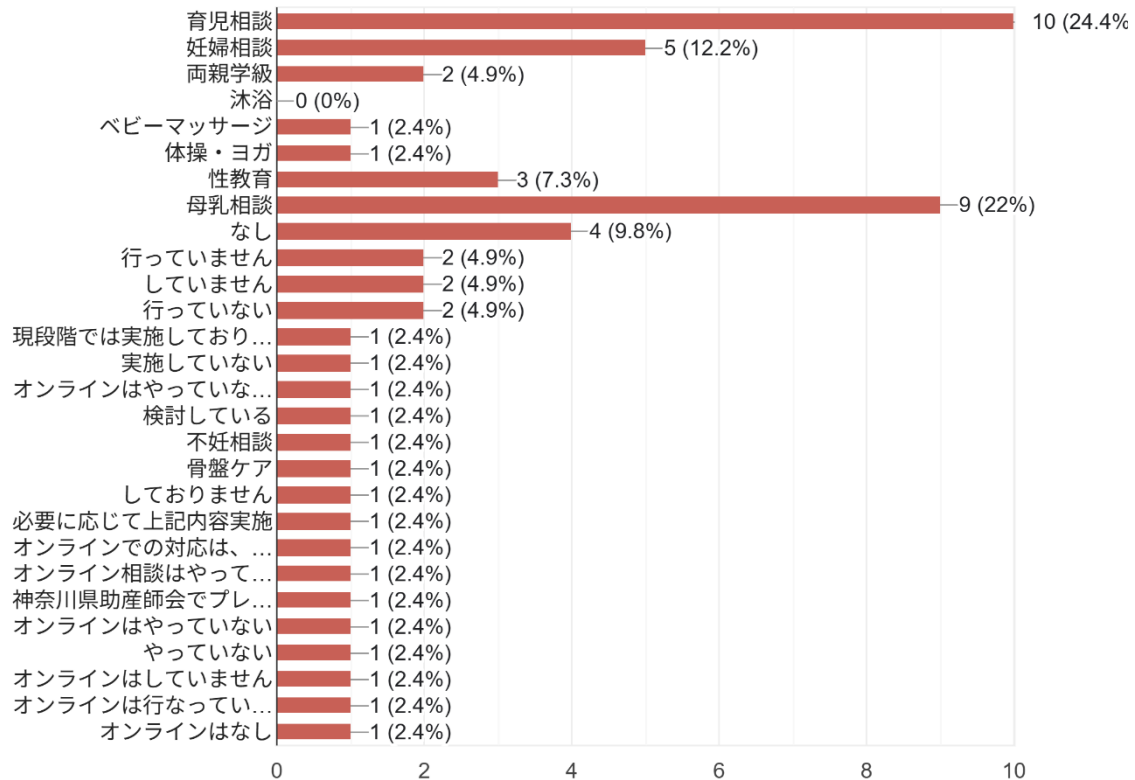
11. 現在行っている仕事内容を教えてください（複数回答可）

41 件の回答



12. オンラインでの相談・講座を行っている方は内容を教えてください（複数回答可）

41 件の回答



13. 今年度の部会集会講座は周産期のメンタルヘルスについてです。そのため両親教室や訪問の際に、対応で困ったこと・悩んだことがありましたらご記入ください（回答 10 件）

- ・母の親子関係が悪く、産後サポートは夫のみ。という方が増えて来ている印象。それに加えて、育児取得中でも夫のサポート能力が低く、家事が出来ない。赤ちゃんを泣きやませられない。無理と母に子を渡す。子守を頼んでも夫が寝てしまう。など母の心身の負担が大きい方が居ます。（サポート力の高い夫も沢山おられます。が）
- ・限られた時間の中でどこまで踏み込んで話をすれば良いか。次につながるためにどうアプローチするか、不安や心配から色々なことを考えたり、調べたりしている人は切り替える対応が必要だと思います。
- ・精神疾患のママへの支援 精神疾患治療中の方の妊娠継続か中絶かの意思決定支援
- ・夫のメンタルヘルス
- ・父が新生児を可愛いと思えないという相談を受けました。
- ・だんだんとメンタル不調になってきた方があり、薬剤服用になっても母乳育児の継続は可能であったが、母乳継続を拒否された方があった。行政につなぎ、ともに支援してい

たが、地区担当とは、直接交流を持つことは出来なかった。

- ・産後うつ傾向にある方で、授乳中のため薬の使用をためらう産婦に対する対応に迷うことがあります。

14. 今後、受講してみたい講座や話を聞きたい講師がいらっしゃいましたら、ご記入ください（回答 8 件）

- ・子どもの発達、発育の見方
- ・先天性難聴の児や家族への支援、治療、社会保障、保育園・幼稚園事情等
- ・助産所の経営について。実技や知識の研修はたくさんあるが、経営について学ぶ場が少ない。
- ・信田さよこ氏
- ・骨盤ケア
- ・乳がんと乳房マッサージについて
- ・男の子育て当事者が知りたいこと ファザリングジャパン 母乳栄養率の低下を受けて・今助産師が取り組むべきこと
- ・離乳食や幼児食について

15. 保健指導部会へのご意見、ご要望があればご記入ください

- ・いつもお世話になっております。役員さんのお仕事大変なことお察しいたします。ありがとうございます。良い勉強会がありましても会場に行けない時もあり残念に思っています。会場参加だけでなく、ZOOM 参加やアーカイブとかで勉強できると良いなと思います。今後ご検討いただけますとありがたいです。よろしくお願いします。